趣意書

2018年12月

第５回 Fatty Pig 国際研究集会組織委員会

5th Fatty Pig International Conference Organizing Committee

謹啓

貴社におかれましては，時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて，私どもは2019年11月27(水)～29日(金)に，第５回 Fatty Pig 国際研究集会[英語名5th Fatty Pig International Conference] を沖縄県那覇市の沖縄県男女共同参画センター【てぃるる】において開催するための準備を進めています。

本国際研究集会は第1～3回(2011, 2013, 2015年)をハンガリーのブダベスト郊外のヘレッツェゴロン市で，第4回(2017年)をスペインのバダジョズ市で開催されました。第4回大会で，次期(第5回)大会を2019年に日本で開催することが決定されました。

Fatty Pigとは脂肪質豚と称され，脂肪に富んだ食味豊かな肉を供する豚の総称です。ハンガリーのマンガリッツア，スペインのイベリコに代表され，東～東南アジアの在来品種の多くも潜在的な価値を有します。沖縄のアグー豚も含まれます。Fatty Pigは一般にコマーシャル豚とは画する生理学特性を持つことが知られています。しかし，その詳細は研究されていません。Fatty Pig国際研究集会では一貫して，その学術面ならびに応用技術にトピックをあてて討議されてきました。Fatty Pig 国際研究集会の開催は学術分野の活性化に大きく寄与し，その活性化の効果は，Fatty Pigの生産性向上，獣医技術のみならず，加工流通技術の向上等産業振興に資することが期待されます。さらに沖縄開催により「アグー豚」関連産業の振興につながるものです。

第5回研究集会には，ハンガリーやスペインなどFatty Pigの産業先進国，東南アジアのFatty Pig資源国からの研究者・技術者が一同に会する機会となります。アジアでの開催によりアジアからの参加者増が見込まれています。100名を超す参加者が見込まれており，国際的な協力関係を深化させることができます。基調講演を10題、口頭発表を10セッション(計約25題)さらにポスター発表の実施を予定しています。また本国際研究集会の特徴は，若手研究者による成果発表や研究交流の推進に力点を置いていることで，参加費の軽減等により支援をいたします。これによりこの分野の将来的な発展を担える優秀な若手研究者・技術者の育成を目指します。

ご存じのように国際会議の運営には多額の費用を要し，組織委員会においても収入を得るために最善を尽くしていますが，まだ不足しているのが現状です。貴社におかれましては，本国際研究集会の趣旨をご理解いただき，ご賛同とご援助を賜りますよう心からお願い申し上げます。

謹白

2018年12月吉日

世界在来豚研究会・第５回 Fatty Pig国際研究集会組織委員会

会長・組織委員長 眞鍋 昇

第５回 Fatty Pig 国際研究集会の概要

１．国際研究集会の名称

和文名：第５回 Fatty Pig 国際研究集会

英文名：5th Fatty Pig International Conference

２．開催機関等及び責任者名

主 催：世界在来豚研究会・第５回 Fatty Pig国際研究集会組織委員会

後援 (予定)： (公社)日本畜産学会，日本養豚学会，(公社)日本繁殖生物学会

３．会　期：2019年11月27(水)～29日(金)（29日はエクスカーション）

４．会　場：沖縄県男女共同参画センター【てぃるる】（沖縄県那覇市）

　　〒900-0036沖縄県那覇市西3-11-1 TEL: 098-866-9090(代) FAX: 098-866-9088

５．主催責任者：

* 組織委員長：　世界在来豚研究会会長 眞鍋 昇（大阪国際大学副学長・東京大学名誉教授・日本学術会議会員）
* 組織委員会事務局：　菊地 和弘（農研機構生物機能利用研究部門）

組織委員： 柏崎 直巳（麻布大学・日本畜産学会），坂田 亮一(麻布大学・日本食肉研究会)，勝俣 昌也（麻布大学），小澤 壯行(日本獣医生命大学)，美川 智(農研機構畜産研究部門・日本養豚学会），平尾 雄二(農研機構畜産研究部門・日本繁殖生物学会)、金子 浩之・タィン クアン ダン・グェン(農研機構生物機能利用研究部門)，ソムファイ タマス・谷口 雅章・荒川 愛作・石田 藍子（農研機構畜産研究部門），大崎 慎人（農研機構動物衛生研究部門），仲村 敏・砂川 隆治・小橋川 寛(沖縄県農林水産部畜産課)，鈴木 直人・親泊 元治・當眞 嗣平(沖縄県畜産研究センター)(2018年12月8日現在)

* 組織委員会事務局連絡先： 〒305-8634 茨城県つくば市大わし1-2

E-mail: [5FP@naro.affrc.go.jp](mailto:5FP@naro.affrc.go.jp) TEL: 029−838−7447 FAX: 029-838-7106

* ホームページ:

URL日本語サイト: <https://confit.atlas.jp/fattypig5>

英語サイト: <https://confit.atlas.jp/fattypig5?lang=en>

* 後援： (公社)日本畜産学会，日本養豚学会，(公社)日本繁殖生物学会，日本食肉研究会(予定) (2018年12月18日現在)　ほか。

６．大会の経緯・目的

* Fatty Pigとは脂肪質豚と称され，脂肪に富んだ食味豊かな肉を供する豚の総称です。ハンガリーのマンガリッツア，スペインのイベリコに代表され，東～東南アジアの在来品種の多くも潜在的な価値を有します。沖縄のアグー豚も含まれます。参加対象はFatty Pigに関する育種・遺伝，繁殖・生殖工学，遺伝資源保全，栄養，加工，流通等の研究・行政・民間の関係者になります。
* 本国際研究集会は第1～3回(2011, 2013, 2015年)をハンガリーのブダベスト郊外のヘレッツェゴロン市で，第4回(2017年)をスペインのバダジョズ市で開催されました。第4回大会で，次期(第5回)大会を2019年に日本で開催することが決定されました。
* これを受けて，世界在来豚研究会メンバーを中心に開催候補地を選定し，日本唯一のFatty Pigと位置付けられる沖縄の「アグー豚」を世界にアピールする絶好の機会となることから，沖縄開催を決定しました。また，エクスカーションへの国内外の参加者を通じて，これまでの大会で紹介されたアグー豚を実際に目にすることができます。沖縄開催により「アグー豚」関連産業の振興につながるものです。

７．開催計画の概要

* 講演形式： 基調講演，シンポジウム，一般講演（口演・ポスター），
* 使用言語： 英語
* エクスカーション：アグー村（名護市）
* 参加予定者数： 国外50名，県外50名，県内50名（合計150名）
* 参加予定国等： 日本，ハンガリー，スペイン，豪州，英国，米国，中国，韓国，台湾，タイ，ベトナム，フィリピン，シンガポールなど

８．寄付・賛助金等を必要とする理由

第5回大会には，海外から約50名，国内から約70名の合計120名の参加が予定され，準備運営等に関する総経費を約550万円と見込んでいます。これらの経費は，本来，大会参加費やホスト研究会（世界在来豚研究会）の拠出金等でまかなうことが前提でありますが，特に若手研究者の参加を促進するための支援等（学生参加費の低料金設定）やエクスカーション(アグー豚の見学)を充実させたいとの事由により，収入総額が250万円不足しているため，この不足額を助成金・諸企業および諸団体からのご援助(広告費・展示費，寄付・賛助金)に頼らざるを得ないのが現状です。このような理由により，ご理解とご協力をお願いする次第です。寄付・賛助金については，1口1万円とさせていただきますが，口数によりプラチナ，ゴールド，シルバー，ブロンズのカテゴリーを設定しました。なお，寄付・賛助金の申し出をいただきました企業，団体等の名称の一覧・ロゴマークを講演要旨集に掲載し，ホームページ・大会中でのスライド上映などでご紹介しますことを申し添えさせていただきます。

９．所用経費概算

|  |  |
| --- | --- |
| 収入の部 | 円 |
| 大会参加費 | 3,000,000 |
| 助成金 | 1,000,000 |
| 広告費・展示費 | 700,000 |
| 寄付・賛助金 | 800,000 |
| 収入合計 | 5,500,000 |
|  |  |
| 支出の部 | 円 |
| 業務委託費（研究集会開催業務委託先：選定中） | 1,000,000 |
| ホームページ・演題参加登録管理・要旨集印刷 | 1,000,000 |
| 会場費・設備使用料 | 1,200,000 |
| 大会準備費・事務局運営費 | 800,000 |
| 人件費（アルバイト代） | 500,000 |
| 大会運営費（ポスター設置，コーヒーブレイクなど） | 400,000 |
| エクスカーション入園料・バスチャーター費 | 500,000 |
| 報告書作成・会計監査費 | 100,000 |
| 支出合計 | 5,500,000 |

寄付・賛助金申込書

下記のように第５回 Fatty Pig 国際研究集会に寄付・賛助金の申し込みを致します。

金額　　　　　　　　　　　　　　　　　円（一口　１万円）

なお，口数により以下のカテゴリーで掲載・掲示させていただきます。

プラチナ　(100万円，100口)

スライドならびに要旨集で1ページ相当のロゴマーク等の上映ならびに掲載、無料参加証5枚

ゴールド　(50万円，50口)

スライドならびに要旨集で1/2ページ相当のロゴマーク等の上映ならびに掲載、無料参加証3枚

シルバー　(10万円，10口)

スライドならびに要旨集で1/4ページ相当のロゴマーク等の上映ならびに掲載、無料参加者証1枚

ブロンズ　(5万円，5口)

スライドならびに要旨集で1/8ページ相当のロゴマーク等の上映ならびに掲載

ご連絡先

御社名(日本語表記):

御社名(英語表記):

御社ホームページURL:

ご担当者名：

ご住所：

e-mail:

※なお、プログラム等には基本的に英語表記とさせていただきます。

（ホームページ）

日本語サイト: <https://confit.atlas.jp/fattypig5>

英語サイト: <https://confit.atlas.jp/fattypig5?lang=en>

（日英両サイトとも11月中旬に公開予定、両サイトで同じ内容を掲載する予定です）

（お問い合わせ・寄付・賛助金申込書送付先）

〒305-8634 茨城県つくば市大わし1-2

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

生物機能利用研究部門 動物機能利用研究領域

第５回 Fatty Pig 国際研究集会 事務局長　菊地 和弘

TEL： 029−838−7447 Fax： 029-838-7106

E-mail： [5FP@naro.affrc.go.jp](mailto:5FP@naro.affrc.go.jp)

（振込銀行口座）

三菱UFJ銀行 本郷支店

店番： 351　口座番号: (普通)0262160

名義名： 世界在来豚研究会 会長 眞鍋 昇

ヨミ： セカイザイライブタケンキュウカイ マナベ ノボル

広告掲載申込書

下記のように第５回 Fatty Pig 国際研究集会の講演要旨集での広告掲載を申し込みます。

掲載希望広告件数　A4版1/2ページ：　　　　件，A4版1ページ：　　　　件

金額　　　　　　　　　　　円（A4版1/2ページ５万円，1ページ10万円）

　後日：電子ファイルで原稿のご提出をお願いいたします。英語もしくは日本語（混合したものも可）でご準備ください。グレースケールでの印刷となります。

ご連絡先

御社名(日本語表記):

御社名(英語表記):

御社ホームページURL:

ご担当者名：

ご住所：

e-mail:

※なお、プログラム等には基本的に英語表記とさせていただきます。

（ホームページ）

日本語サイト: <https://confit.atlas.jp/fattypig5>

英語サイト: <https://confit.atlas.jp/fattypig5?lang=en>

（日英両サイトとも11月中旬に公開予定、両サイトで同じ内容を掲載する予定です）

（お問い合わせ・広告掲載申込書送付先）

〒305-8634 茨城県つくば市大わし1-2

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

生物機能利用研究部門 動物機能利用研究領域

第５回 Fatty Pig 国際研究集会 事務局長　菊地 和弘

TEL： 029−838−7447 Fax： 029-838-7106

E-mail： [5FP@naro.affrc.go.jp](mailto:5FP@naro.affrc.go.jp)

（振込銀行口座）

三菱UFJ銀行 本郷支店

店番： 351　口座番号: (普通)0262160

名義名： 世界在来豚研究会 会長 眞鍋 昇

ヨミ： セカイザイライブタケンキュウカイ マナベ ノボル

企業展示申込書

下記のように第５回 Fatty Pig 国際研究集会での企業展示を申し込みます。

希望ブース数：

金額　　　　　　　　　　　円（1ブース基本料金　15万円）

* ブース設置については会場の収容能力の関係から、設置数を限らせていただきます（申し込み順とさていただきます。）
* 電源のほか、1ブースにつき机1基、椅子2脚、ポスターボード(AOサイズ)2枚を提供します。参加者証を2枚お渡しします。
* 設置機器の電気容量，重量，大きさ等によっては追加料金が発生する場合があります。

ご連絡先

御社名(日本語表記):

御社名(英語表記):

御社ホームページURL:

ご担当者名：

ご住所：

e-mail:

※なお、プログラム等には基本的に英語表記とさせていただきます。

（ホームページ）

日本語サイト: <https://confit.atlas.jp/fattypig5>

英語サイト: <https://confit.atlas.jp/fattypig5?lang=en>

（日英両サイトとも11月中旬に公開予定、両サイトで同じ内容を掲載する予定です）

（お問い合わせ・企業申込書送付先）

〒305-8634 茨城県つくば市大わし1-2

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

生物機能利用研究部門 動物機能利用研究領域

第５回 Fatty Pig 国際研究集会 事務局長　菊地 和弘

TEL： 029−838−7447 Fax： 029-838-7106

E-mail： [5FP@naro.affrc.go.jp](mailto:5FP@naro.affrc.go.jp)

（振込銀行口座）

三菱UFJ銀行 本郷支店

店番： 351　口座番号: (普通)0262160

名義名： 世界在来豚研究会 会長 眞鍋 昇

ヨミ： セカイザイライブタケンキュウカイ マナベ ノボル